



● 新 富 町 議 会 ●

議会だより

2016年9月

94

9月定例議会

- 平成27年度一般会計決算92億6千万円余を認定
- 空家等対策推進条例を制定
- 上新田小学校校舎新增築事業着工へ



富田中学校体育祭「よさこい踊り」

9月定例議会

新富町9月定例議会は、1日（木）から16日（金）までの16日間の会期で開催されました。

この議会には、平成27年度決算等認定6件、議案14件、請願1件、報告5件が提案されました。平成27年度一般会計決算については決算特別委員会を設置して審議し、その他議案については各常任委員会で審議を行い全議案を可決しました。

一般質問には6名の議員が登壇し、町長の政治姿勢や町政の課題等について活発な論戦を展開しました。なお、今議会の傍聴者は延べ30名でした。

決算

一般会計

**歳出総額92億6千万円
余を認定**

平成27年度の一般会計決算額は、歳入総額97億4,245万8千円、歳出総額92億6,559万9千円で、差引収支4億7,685万9千円、翌年度へ繰越すべき財源386万2千円を差し引いた実質収支は4億3,823万9千円の黒字決算です。

平成27年度の一般会計決算額は、歳入総額97億4,245万8千円、歳出総額92億6,559万9千円で、差引収支4億7,685万9千円、翌年度へ繰越すべき財源386万2千円を差し引いた実質収支は4億3,823万9千円の黒字決算です。

億5,424万1千円等です。地方交付税が前年度比1億1,86万9千円減額になっているが、地方消費税交付金が1億4,413万6千円増額、国庫支出金が3億1,308万6千円増額となりました。尚、国庫支出金のうち13億円余りが防衛施設関連事業補助金です。

財政運営におきましては、財政の健全化を判断する4つの指標の全てが早期健全化基準を下回っており、財政の健全性が保たれています。次に、審査の過程における主な議論は次のようになります。

- 総務財政課では、基地交付金・地方交付税減少に対する対応及び財政調整基金の適正額について
- 防災基地対策課では災害時備蓄品・激甚地区への環境整備・収集した騒音測定データの解析とその活用について
- まちおこし政策課では海外からの観光客を町に誘客を図る企画・中小企業特別融資制度及び小規模企業融資制度について
- 農業振興課では、新規就農者を含め、特に施設園芸後継者への補助金等の振興予算の速

やかな措置と対応・新富産小麦、米粉の実績づくりと将来に向けた流通戦略について

- 生涯学習課では、総合交流センターにおける蔵書の保存方法と補修管理体制及び職員の業務体制と勤務環境の適正な対処について
- 都市建設課では、簡易平屋住宅空き家に対するの早急な活用施策について

ありました。少子高齢化・人口減少が進む中、町税や各種交付金の確保が厳しい財政事情にあります。再編交付金の継続を強く求めるとともに、歳入確保に努めていたいただきたい。今後、上新田小学校建設やまちづくり事業等大型建設事業が計画・実行されようとしております。効率的な予算編成及び執行を要望しました。



多くの町民に利用されている
総合交流センター『くらり』

国保会計

高額医療費が大幅増加 医療費抑制を議論

平成27年度の決算は、歳入総額29億5980万8千円、歳出総額28億2039万7千円で、実質収支は1億3941万1千円となっています。

平成27年度の特徴は、保険給付費が対前年度比7086万7千円的大幅増となったこととあります。この要因は、入院・手術、新薬の保険適用など

により、高額な医療費が多く発生したことによるものです。

保険給付費の大幅増は保険税に大きく影響するものであり、委員会での議論もいかに医療費を引き下げていくのかに集中



特定健診を受ける住民

介護会計

健康寿命引上げに「しんとみキラリ輝き体操」を推進

平成27年度新富町介護保険特別会計歳入歳出決算は、歳入総額15億16万7千円、歳出総額13億9238万3千円、実質収支は1億778万4千円となっています。

委員会では、健康寿命をいかに引き上げていくのが議論された

ところでもあります。具体的には、しんとみキラリ輝き体操教室の取り組みの現状と推進の意見等がありました。

また、誰もが安心して利用できる介護保険制度にすることが求められています。



しんとみキラリ輝き体操教室

後期高齢

増大する後期高齢者 医療広域連合納付金

平成27年度新富町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算は、歳入総額3億4892万円、歳出総額3億4796万8千円、実質収支は95万2千円となっています。

歳入では、保険料が1億351万3千円で、収納率は99.9%、一般会計からの繰入金は2億4063万3千円で、前年度比3.3%の増となっています。

歳出では、後期高齢者医療広域連合納付金が3億2990万2千円で対前年度比2.9%増となっています。委員会では「年齢で差別する制度は廃止すべきでは」との意見もありました。

水道会計

施設更新には 適正規模の 検討を

平成27年度の事業実績は、総配水量176万8千³m、有収水量159万3千³m、有収率は90.09%であります。前年度比で有収水量は0.04%減、給水戸数は0.05%増となりました。

収益的収支は前年度比で総収益が4・8％の減、総費用が0・9％の減で、純利益は26・0％の減となりました。

健全指数の経常収支比率は118・1％でした。

資本的収入及び支出は、資本的収入に国庫補助金、工事負担金及び企業債により、総額は1億7455万6千円を計上。

資本的支出は、送配水設備拡張改良費等及び企業債償還により、総額3億4677万1千円を計上。

資本的支出の不足額1億7221万5千円は、過年度並びに当年度損益勘定留保資金、利益剰余金及び当年度消費税資本的収支調整額で補てんしました。

委員会では、今後給水人口の減少と節水

機器の普及や節水意識の向上による収益の減少が予想されることから、なお一層の事業運営の健全性、安定性を図る上で、適時、適正

な水道料金による収入の財源確保が不可欠であり、施設の更新にあたっては、人口の減少や使用水量の減量を考慮し、適正な施設規模を検討する必要があります等の意見がありました。

水道事業剰余金

平成27年度 新富町水道事業会計剰余金処分は、当年度未処分利益剰余金5604万957円で、建設改良積み立て金4000万円を計上。積立金取り崩しによる資本金組み入れ1068万8360円を計上。残額535万2597円

を翌年度繰越利益剰余金として繰り越します。

西都児湯情報 公開・個人情報 保護審査会決算

平成27年度の決算額は、歳入総額12万9千円で、各市町村からの負担金収入及び一般会計繰入金で、主な歳出は総務管理費の総額8万7千円、実質収支は、4万2千円であります。

審査会の開催実績は2回、審議された1件の内容は川南町から地図情報の使用許諾であります。

補正予算

一般会計

畜産・酪農収益力強化 整備等特別対策事業

今回の補正は第3回で、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億3916万9千円を追加し、予算総額をそれぞれ84億7028万2千円にするものです。

歳出の主なものは、総務費にがんばる新富町応援基金積立金等を計上。

民生費に公立保育園施設型給付費を計上。

衛生費に夜間急病センター運営に伴う西都児湯医療センター助成金を計上。

農林水産業費に、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金、口蹄疫埋却地排水対策等のフォローアップ

プ事業補助金、ホ場整備事業推進のための新田西地区相続人調査業務委託料を計上。

商工費にふるさと納税推進事業補助金を計上。

土木費に佐土原く木城線ほか道路改修及び

改良工事、空き家システム導入委託料を計上。

消防費に平田、栗野田線道路改良に併せた消火栓設置工事負担金を計上。

教育費に上新田小学校建設に伴う測量設計委託費を計上するものです。

歳入では、地方特例交付金、地方交付税は額の確定に伴い追加計上。

国庫支出金に子どものための教育・保育給



畜産・酪農収益力強化整備等
特別対策事業現地調査（北原牧）

付費負担金過年度分を計上。

県支出金に子どものための教育・保育給付費負担金過年度分、畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業補助金、口蹄疫埋却地フォローアップ事業補助金、農業経営法人化等支援事業補助金等を計上するものです。

寄附金にふるさと納税寄附金等を計上。

繰入金に前年度精算に伴う特別会計繰入金、建設事業の実施に伴う公共施設等整備基金繰入金を計上。

繰越金に前年度繰越金を計上。

諸収入に宮崎県町村主催研修支援事業助成金を計上。

町債は、臨時財政対策債を額の確定により減額を行うものです。地方債補正は、臨時財政対策債に係る借入限度額を変更するものです。

です。

委員会では、総務費のがんばる新富町応援基金での事業計画は住民生活の環境向上等に資するものであること、ふるさと納税寄附金の今年度目標額1億円の設定努力は評価できるものであること、農業振興では口蹄疫埋却跡地がより良い耕作地になるよう整備してほしい等の要望がありました。

国保会計

人件費に係る費用を計上

平成28年度新富町国民健康保険特別会計補正予算について。

今回の補正は第2回目、既定の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ28万5千円を追加し、予算の総額を28億1915万9千円にするものです。

補正の内容は人件費に係る費用であります。

介護会計

平成27年度精算に伴う償還金を計上

平成28年度新富町介護保険特別会計補正予算について。

今回の補正は第2回目、既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、2814万円を追加し、予算の総額を14億9899万7千円にするものです。歳出は、総合事業移行に伴う予防給付費と地域支援事業費間でのサービスクラウド費組み替え調整、職員の時間外手当、平成27年度の精算に伴う国庫、県費、支払い基金への償還金、一般会計繰り出し金であります。歳入は、一般会計繰入金と繰越金です。

水道会計

修繕費及び退職手当負担金を追加補正

今回の補正は第2回で、営業費用を201万8千円増額し、総額3億1516万6千円にするものです。

内容は、修繕費及び退職手当負担金に伴い工事負担金に128万5千円を追加し、総額を1億7704万5千円、資本的支出は建設改良費に128万6千円を追加し、総額を3億518万9千円にするものです。委員会では、道路に設置された水道付帯施設周辺の速やかな適正管理に努めてほしい等の要望をしました。

条例

制定

新富町「空家等対策推進条例」

平成27年5月26日に施行された「空家等対策の推進に関する特別措置法」に基づき、空家等の適正な管理に關し所有者の責務等を明確にするとともに、空家等の適正な管理に關し必要な事項を定め、町民の生命、財産を保護するとともに、生



増設された弁指貯水池

活環境の保全を図り、併せて空家等の活用を促進することを目的とするものです。

改正

(1)公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正

改正の内容は、本町職員を公益財団法人宮崎県環境整備公社に、平成29年4月1日〜平成31年3月31日まで2年間の派遣ができるよ

うにするため一部を改正するものです。

(2)新富町税条例等の一部改正

部改正

地方税法等の一部を改正する等の法律及び所得税法等の一部を改正する法律の公布に伴い関連する新富町税条例及び新富町税条例の一部を改正する条例の一部改正をするものです。

(3)新富町国民健康保険

税条例の一部改正

今回の改正は「所得税法等の一部を改正する法律」の公布に伴う条例の改正であります。

委員会では、本町での具体的影響について意見が出され、担当課からは「具体的影響についてはほとんど考えられない」との説明を受けたところです。

(4)新富町運動広場設置

条例の一部改正

■改正の内容
①延滞金計算期間の見直しで、施行は平成29年1月1日からです。
②個人住民税の医療費控除の特例の創設で、施行は平成30年1月1日からです。
③特例適用利子等及び特例適用配当等に係る個人住民税の課税の特例で、施行は平成29年1月1日からであります。

委員会では、当初の広場としての考え方に基づき、円滑に利用が進むよう要望する意見が出されたところであります。

工事請負契約

上新田小学校校舎

建設 平成28年度

防衛施設周辺防音

事業及び平成28年

度公立学校建物の

新增築事業

■建築主体工事

工事概要は、鉄筋コンクリート造2階建、1階延床面積134.8.08㎡2階1091.70㎡機械室130.55㎡合計延床面積2570.33㎡の建築工事です。

室数は普通教室8室、職員室等含めて全24室の計画です。

契約請負者は宮崎市加賀城・猪俣新富町立上新田小学校特定建設工事共同企業体 代表株式会社加賀城建設 代表取締役落合眞

智子と契約金額消費税を含む5億8143万9600円で契約締結をするものです。

■電気設備

工事概要は、高压受電設備、屋外・屋内幹線設備、空調電源動力設備、自動火災報知、110番通報設備等の電気設備工事一式です。

契約請負者は新富町有限会社 清水電設 代表取締役 清水正美と契約金額消費税を含む7074万円で契約締結をするものです。

■空調換気設備

工事概要は、空調機器、空調配管、空調ダクトの空調設備の一式、換気設備では換気機器換気ダクト設備一式、自動制御設備の制御機器等の設備工事一式です。

契約請負者は新富町株式会社 黒木設備工業 代表取締役 黒木

物品売買契約

直樹と契約金額消費税を含む6264万円で契約締結をするものです。

平成28年度特定防衛施設周辺整備調整交付金事業
小型動力ポンプ積載車更新

本契約は、新富町消防団第1部、第5部及び第16部の消防自動車の老朽化に伴い、積載車3台と附属品一式及び小型動力ポンプ1台の売買契約です。

契約請負者は宮崎市宮崎ラビットポンプ有限公司 代表取締役 関 圭一朗と契約金額消費税を含む2538万円で契約をするものです。



新富町消防団へ配置予定の消防自動車

9 月 定 例 議 会 議 案 及 び 議 決 結 果

議 案	議 決 日	賛 成	反 対
専決処分の承認を求めることについて（平成28年度新富町一般会計補正予算）（第2回）	9月7日	12	0
平成28年度新富町一般会計補正予算について（第3回）	9月16日	13	0
平成28年度新富町国民健康保険特別会計補正予算について（第2回）	〃	13	0
平成28年度新富町介護保険特別会計補正予算について（第2回）	〃	13	0
平成28年度新富町水道事業会計補正予算について（第2回）	〃	13	0
平成27年度新富町水道事業会計剰余金の処分について	〃	13	0
新富町空家等対策の推進に関する条例の制定について	〃	13	0
公益的法人等への職員の派遣等に関する条例の一部改正について	〃	13	0
新富町税条例等の一部改正について	〃	13	0
新富町国民健康保険税条例の一部改正について	〃	13	0
新富町運動広場設置条例の一部改正について	〃	13	0
工事請負契約の締結について（平成28年度防衛施設周辺防音事業及び平成28年度公立学校建物の新增築事業 新富町立上新田小学校校舎建設工事（建築主体工事））	〃	13	0
工事請負契約の締結について（平成28年度防衛施設周辺防音事業及び平成28年度公立学校建物の新增築事業 新富町立上新田小学校校舎建設工事（電気設備工事））	〃	13	0
工事請負契約の締結について（平成28年度防衛施設周辺防音事業及び平成28年度公立学校建物の新增築事業 新富町立上新田小学校校舎建設工事（空調換気設備工事））	〃	13	0
物品売買契約の締結について（平成28年度特定防衛施設周辺設備調整交付金事業 小型動力ポンプ積載車更新	〃	13	0
平成27年度新富町一般会計歳入歳出決算の認定について	〃	11	2
平成27年度新富町国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	12	1
平成27年度新富町介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	12	1
平成27年度新富町後期高齢者特別医療会計歳入歳出決算の認定について	〃	12	1
平成27年度西都児湯情報公開・個人情報保護審査会特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	13	0
平成27年度新富町水道事業会計決算の認定について	〃	12	1
専決処分の報告について（損害賠償の額を定め和解することについて）			
平成27年度新富町継続費清算報告書について（新富町一般会計）			
平成27年度決算に基づく新富町財政健全化判断比率報告書について			
平成27年度決算に基づく新富町水道事業資金不足比率報告書について			

請願・陳情

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書の提出を求める請願書

▼請願者

宮崎県教職員組合児湯支部

▼紹介議員 圖師孝一

▼採決 採択

▼要旨

子どもたちの教育環境改善のため、計画的な教職員定数改善を推進すること、また、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元することを求め、関係機関に意見書を提出しようとするものであります。